

内視鏡的大腸粘膜下層切開剥離術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。 **担当医**
わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

説明看護師

***入院当日は再来機で受付をして、9時に2階20番 内視鏡センターにお越しください。**

月日	/	/	/	/
経過	(治療前日)	入院日 治療前	入院日 治療後	治療翌日～ 治療後3日目 退院日
目標	食事制限を守ることができる。	腸をきれいにすることができる。	下血・腹痛がない。安静を守ることができる。	出血なく退院できる。
処置		検査着に着替え、入れ歯や貴金属類は外します。便がきれいにならない場合は、浣腸を行うことがあります。呼ばれたら歩いて内視鏡センターへ行きます。	治療後、病棟に戻ります。適宜、体温、血圧測定等を行います。	
点滴		点滴を始めます。		退院までに点滴を終了します。
お薬	21時に下剤を服用します。	普段飲んでいるお薬を確認しますので、お薬とお薬手帳を持参してください。朝は指示されたお薬を内服してください。内視鏡センターで2Lの下剤を服用します。	持参薬は医師の指示で再開になります。 	
検査		特にありません。		
食事	指示された検査食を夕食まで摂取できます。それ以降は食べないでください。	食事をとることはできません。お水、お茶の制限はありません。 	食事をとることはできません。治療後1時間からお水やお茶が飲めます。 	治療翌日は食事をとることはできません。治療後問題がなければ、治療後2日目の朝から食事が開始になります。
活動安静度	制限はありません。	制限はありません。	治療後1時間はベッド上で安静に過ごします。その後問題なければ歩けるようになります。初回は看護師が付き添います。	制限はありません。
排泄		看護師が便の状態を確認します。透き通った黄色の便になったら、トイレから流さずナースコールでお知らせください。	治療後1時間はベット上での排泄になります。	制限はありません。
清潔	制限はありません。			
説明指導		看護師から入院生活についてご説明します。同意書をお持ちの方は持参してください。治療は午後になります。	出血や腹痛があった際は必ず看護師にお知らせください。トイレから流さずにナースコールで知らせてください。 	朝食摂取後問題なければ、午前中に退院です。退院書類をお渡しし、次回外来について説明します。

済生会横浜市東部病院 消化器センター/内科 2022年3月31日改定



退院後2週間は刺激物やアルコールの摂取は控えてください。
退院後2週間は出血しやすいため、激しい運動、ゴルフ、力仕事は控えてください。
腹痛がある時や出血した場合はすぐに受診してください。